

宮崎県都城市

1 事業の名称

都城市移住・定住拡大プラン実施概要

2 目的

本市では、平成7年以降緩やかな人口減少が続いており、若者の転出超過や地元企業の人手不足などの課題を抱えている。

そこで本市では、令和2年度に移住・定住サポートセンターを開設するとともに、雇用コーディネーターを1名雇用することにより移住希望者を対象とした無料職業紹介事業を行っている。コロナ禍にあっても移住相談と雇用相談にオンライン等を活用しワンストップで対応することで、平成27年度に15人だった移住者が令和3年度には362人に増加し、令和3年度に無料職業紹介事業により市外から本市に就職した移住者は、27名となった。

令和4年度は、この取組をさらに推進するため、雇用コーディネーターを2名増員し、市内企業と人材のマッチングによりUIJターンを促進するとともに、中途採用向けオンライン就職説明会を開催することで、市内における人材の定着や地域内人材循環により人口減少抑制を図ることを目的とする。

2 計画

(1)雇用コーディネーターによる移住・定住支援

雇用コーディネーター（会計年度任用職員）を2名増員し、移住希望者と市内企業とのマッチングを支援する。

(2)中途採用向けオンライン就職説明会

中途採用向けオンライン就職説明会を開催し、市内企業の中途採用活動を支援する。

3 実施方法

(1)雇用コーディネーターによる移住・定住支援

- ・雇用期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日
- ・実施方法：雇用コーディネーターを2名増員し、移住・定住に関するきめ細やかな支援体制を整備。

(2)中途採用向けオンライン就職説明会

- ・実施日：令和4年10月27日
- ・実施方法：指名競争入札により委託業者を選定し、中途採用向けオンライン就職説明会の開催に関する業務を委託して実施。

4 実施内容及び実施状況

(1)雇用コーディネーターによる移住・定住支援

- ・本市移住・定住サポートセンターにおいて、雇用コーディネーターが移住希望者からの移住相談と雇用相談にワンストップで対応し、本市の移住・定

住を促すさまざまな支援制度を紹介。

- ・ 雇用コーディネーターが移住希望者に本市の求人情報や企業情報を詳しく提供するとともに、移住希望者のニーズ等を踏まえ、移住希望者と市内企業とのマッチングを支援。
- ・ 雇用コーディネーターが市内企業を訪問し、本市の移住・定住支援制度に関する周知を行うとともに、企業情報をデータベース化することで、よりきめ細やかな支援体制を整備。

(2) 中途採用向けオンライン就職説明会

- ・ 市内企業 15 社が市内外の中途採用希望者に対して、オンラインで仕事内容や待遇、人材教育制度等について詳細に説明するとともに、チャット機能を活用して中途採用希望者との意見交換を実施。
- ・ 企業説明以外にも、本市担当者から本市の移住・定住支援制度について紹介し、移住希望者へ本市の魅力を発信。

5 事業の効果

- ・ 雇用コーディネーターによる移住・定住支援の推進により、令和 4 年度の移住者は 435 名となった。
- ・ 令和 4 年度に 147 名が無料職業紹介事業を利用し、41 名の採用が実現した。
- ・ 中途採用向けオンライン就職説明会の実施後に行った参加者アンケートにおいて、説明内容について回答者全員が「満足」又は「やや満足」と回答し、高い満足度となった。また、チャット機能を活用した意見交換を行い、有意義な就職説明会となった。